

現地取材! 世界の暮らし ② ✈️

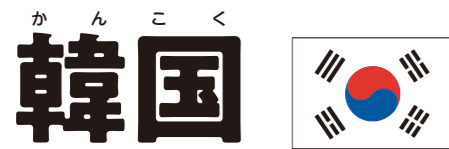
韓国

文・写真：関根 淳 監修：李 香鎮



ソウル市庁前のまちなみとソウル広場。

韓国のおもな都市



正式名称
大韓民国

面積
10万km² (日本は37万7975km²)

人口
5123万人 (日本は1億2602万人)

国旗
太極旗とよばれる国旗は、白地は平和を愛する心を、中央の円は宇宙を象徴。円の中は東洋哲学の陰陽を表現し、陽の赤と陰の青色。四すみには、中国の易経の卦が配置され、左上は天、右下が地、右上は月、左下が日を意味する。

日本との距離
東京からソウルまで
直線距離で約 **1160km**

時差
日本との時差はなし。

韓国と周辺の国ぐに

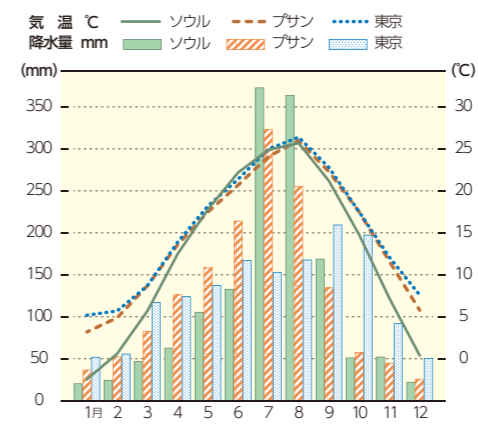


▲慶州にある仏教寺院の仏国寺。創建は新羅時代の8世紀ごろ。写真は紫霞門で、一段上がるごとに仏の国へ近づくとという階段がある。



▲朝鮮王朝3代国王の太宗が1405年に建てた昌徳宮。写真は、国の重要な行事などがおこなわれた仁政殿の中にある玉座。

気候
温暖湿潤気候。日本と同様に四季がはっきりしている。大陸に接しているため寒暖の差が大きい。



▲ソウル、プサンと東京の月別平均気温と降水量。(「理科年表 2020」丸善出版)

▼朝鮮王朝末期につくられた水原にある華城。石材とれんがが使われた全長5.7kmの城郭が特徴。写真は華虹門とよばれる華城唯一の水門。



韓国の世界遺産

韓国では、2019年現在、次の12件が世界遺産として登録されている。

- チェジュ火山島と溶岩洞窟群
- 石窟庵と仏国寺
- 華城
- 昌徳宮
- 宗廟
- 八萬大蔵經の納められた伽耶山海印寺
- 韓国の歴史的集落群 (河回と良洞)
- 慶州歴史地域
- 高敞、和順、江華の支石墓群跡
- 朝鮮王朝の王墓群
- 南漢山城
- 百濟歴史地域

韓国

もくじ



●アンニョンハセヨ
おはようございます/
こんにちは/こんばんは

●アンニョン
ハシムニカ
(アンニョンハセヨの
ていねいな言い方)



- 自然と気候**
大陸からつぎでた半島の国 4
- 国のあらまし**
伝統と近代化をあわせた国 6
- 住居と習慣**
一軒家に住む家族 8
お母さんのとなりで勉強 10
アパートに住む家族 12
- 食と習慣**
韓国の家庭料理 14
食べ物天国の韓国 16
- まちとくらし**
表情豊かな都市ソウル 18
乗り物とまちを守る人びと 20

- 学校生活**
韓国の小学校 22
授業と給食の時間 24
放課後授業と進学塾 26
- 子どもの遊び**
変化する子どもの遊び 28
- スポーツ・娯楽**
少ない休日を楽しむ 30
- 行事と冠婚葬祭**
儒教のしきたりが強く残る 32
結婚式と誕生日会 34
- くらしの多様性**
独特の文化をもつ島 36
宗教と伝統工芸 38
活気あふれる港まち 40
- SDGsとくらし**
高まる環境問題への意識 42
- 日本との関係**
日韓両国の未来に向けて 44
- 〔巻末資料〕** 46



◀こちらのサイトにアクセスすると、本書に掲載していない写真や、関連動画を見ることができます。



キムジャン祭りでキムチづくりを体験する子ども。



温暖な気候のチェジュ島でみかん狩りを楽しむ子ども。



カブスカウトに参加する子どもとお母さん。



休日のソウルの森公園で遊ぶ小学生。



朝鮮時代の正宮である景福宮を、韓服を着て観覧する小学生。



韓国の文化や伝統を紹介する民俗村でワラの編み方を学ぶ小学生。



ソウル市庁前の広場で披露された伝統芸能の農楽プンムル。

大陸からつきでた半島の国



北岳山はソウルをとり囲んでいる山のひとつ。おもに花崗岩でできた山で、山はだの紅葉の合間に岩が見える。

日本からいちばん近い外国

韓国は、ユーラシア大陸の東からつきでた朝鮮半島の、南部に位置する東アジアの国です。日本からいちばん近い外国で、飛行機を使えば短時間で行き来することができます。

面積は約10万km²で日本の約4分の1の国土をもち、国土の約60%は山岳地帯です。東部には

海岸線にそってテベク山脈があり、そこから分かれた山脈が南部や西部へと伸びています。南部の海岸線は、ふくざつに入り組んだリアス海岸になっており、多くの島が点在しています。

東シナ海にあるチェジュ島は、韓国南部の火山の島です。国内最高峰のハルラ山や火山活動でできた見事な景観、多様な動植物が生息することから、世界遺産に登録されています。



大浦柱状節理帯。溶岩が海に流れこんで冷やされ、柱状に形づくられた海岸線。



韓国の国花ムグンファ（ムクゲ）。



チェジュ島、滝の水が海に直接落ちる正房瀑布。

韓国の四季

朝晩に冷えこむ日はあるが、心地よい陽気が続く。写真はソウル成均館大学校にある、朝鮮王朝時代につくられた校舎明倫堂と桜。



春

梅雨後の暑い時期は気温が30℃をこえる日も多く、蒸し暑い日が続く。写真はチェジュ島南部の海岸。



夏



秋



冬

比較的過ごしやすいが、日中と朝晩との寒暖差がはげしい。写真は木々が紅葉したソウルの森公園。

最高気温が0℃をこえない日が多く、空気も乾燥する。写真はソウル市庁前のスケート場。

彩り豊かな四季の国

韓国の国土の大部分は温暖湿潤気候で、日本と同じように四季がはっきりしています。韓国北西部に位置する首都ソウルは、夏の平均気温が25℃をこえ、強い日差しと蒸し暑い日が続きます。そして冬は、シベリアから冷たく乾燥した空気が流れこむため、マイナス10℃まで気温が下がる日もあります。このような寒暖差は、韓国の北部へいくほど大きくなります。

いっぽう、韓国南東部にある第2の都市プサンは、夏には日中の最高気温が30℃以上になる日も多く、半島の南部へいくほど1年を通して温暖になるという特徴があります。

火山溶岩の沈下運動でできた洞窟マンジャングルは、チェジュ島にある世界遺産。



足が短く小柄なチヨランマルは、チェジュ島固有のウマ。

さくいん

あ

IT 大国	7
アイドル	11、31
海女 (ヘニョ)	37
イスラム教徒	38
李舜臣	44
李成桂 (太祖)	6
市場	16、18、19、37、40
イテウォン	38
稲作	6、44
N ソウルタワー	18、21
温暖湿潤気候	5
オンドル	13

か

学歴社会	27
火葬	32
カブスカウト	26
カムジャタン	17
韓国併合	45
カンナム	18、19
キムジャン祭り	16
キムチ	12、13、14、15、16、25
キムパブ	16、17
給食	25
旧暦	33
漁業	40
景福宮	6、26
キリスト教徒	38
軍事境界線	6、7
クンジョル	32
結婚式	32、34
KT X	20、21
K-POP	31、45
元寇	44
高層アパート	9
抗日運動	45
光復節	33
港湾	40、41
高句麗	44
高麗	38、44
KOREAIL	20
コンギノリ	28

さ

サッカー	11、26、31
サムゲタン	17
三・一運動	33

三国時代	44
三多・三無	36
下関	41、44
ジャン	14、15
儒教	32
塾 (進学塾)	10、24、27、29、35
植民地	6、7、45
新村	18
新羅	38、44
葬式	32
造船	41
ソウル	4、5、6、7、8、9、12、14、18、19、20、21、22、29、30、39、42、43、45
ソウル中央聖院	38
ソウルの森公園	5、30
ソルラル (旧正月)	32、33
ソ連 (ソビエト連邦)	6、7

た

大気汚染	42、43
大統領	7
タプコル公園	45
ダンス	26、31
チェジュ島	4、5、16、36、37、45
地下鉄	20、43
チゲ	15
チヂミ	15
中国	6、32
チュソク	32、33
朝鮮王朝	6、18、32、33、36、38、45
朝鮮戦争	6、7、33、38
朝鮮通信使	44、45
朝鮮半島	4、6、7、36、40、44、45
朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮)	6、7
チョンナン	36
対馬	41
テコンドー	13、31
デジクッパ	17
トウガラシ	17
徳寿宮	6
土葬	32
トッポギ	15
豊田秀吉	44、45
トルハルバン	36
東大門	18

な

南山公園	18、21
------	-------

ナムル	14、15
南大門	18
冷麺	17
農業	39

は

韓屋	18、28、39
漢江	7、18、30、31
漢江の奇跡	7
ハンブル	33
韓服	26、28、34
板門店	6、7
韓流	7、45
PC バン	29
ピクニック	16、30
ビビンパ	17
ピンス	17
華城	33
夫婦別姓	12
プサン (釜山)	5、21、34、38、40、41
仏教 (仏教徒)	6、38、44
仏誕節	33
プルコギ	15
プンムル	33
兵役	21
百済	44
放課後授業	10、11、24、26、29、30、31
ホットク	25
ホンデ	18、19、31

ま

満州	44
ミセモンジ	42、43
ミッパンチャン	14、17
明倫堂	5
ミョンドン	18、21
ミョンドン聖堂	38
モンゴル	44

や

野球	31
YouTube	11
ユンノリ	28
ヨイド	7、18
ヨンジコンジ	34

取材を終えて

関根 淳

右の写真は、今回の合計3か月にわたる韓国取材のなかで、アドバイスをいただいたり、協力してもらった人たちの一部です。みなさんは、この写真の方たちがどこの国の出身かわかるでしょうか。

答えは、左からカザフスタン、ウズベキスタン、モンゴル、日本、右の3人は韓国です。写真を見ただけでは、だれがどこの国の出身で、何人かなんてわからないですね。写真の人たちは、韓国に仕事をしにきていたり、国際結婚で住むようになったりと、さまざまな理由で今の韓国にいる方たちです。私は今回の韓国取材で、世界では、自分が生まれた国でない場所で生活している人がたくさんいること、そして国境を越えた人びとの交流がおどろくほど多いのだということ、改めて実感しました。ですから「あの人は外国人だから」という考えは、もう通用しないのです。何人であっても、その人と実際に会って話をすれば、外国人としてではなく、自分の友達として見るようになります。そして友達として、その人自身を理解できるようになると思うのです。

そのいっぽうで、文化や習慣、風習などの国ごとのくらしは、長い歴史のなかでつちかわれたもので、その国をあらわす独特なものです。私たちは、そうした世界の



▲韓国では、さまざまな国の出身の人びとがくらしている。

くらしを知ったとき、自分たちとの共通点にうれしく思ったりする反面、そのちがいにどろいったり、少しこわく思うこともあるのではないのでしょうか。でも、ここで大切なことは、文化や習慣のちがいを、自分たちとちがうからと「きらい」になったり「拒否」するのではなく、ちがいを「おもしろがる」気持ちで、「受け入れる」ことだと、私は思います。

人と人とのつながりは、国境を越えて。くらしのちがいは、ちがっていてもあきらめ。だからこそおもしろい。これが、私の韓国取材で強く感じたことでした。

●監修
李香鎮 (立教大学異文化コミュニケーション学部教授)

●取材協力 (順不同・敬称略)
イ・ジュンヨブ/オ・ジョン家/金行葵衣/カン・スンヘ/キム・ウンジョン/キム・ミンヒョク/クォン・ヒョクチャン/小木匠の工房/シム・ヨンシク/新林小学校/数学を愛する塾/鈴木淳子/田中寛子/チョ・ジョンファ/トゥ・ビョンジュン家/ナミヤンジュ農業技術センター/パク・ミラン

●写真提供
Samsung Electronics/AP/アフロ (p.7 左中)
ロイター/アフロ (p.7 右中)
毎日新聞社/アフロ (p.44 右上)

●参考文献
李香鎮ほか『国家主義を超える日韓の共生と交流—日本で研究する韓国人研究者の視点』(明石書店)
新城道彦/浅羽祐樹/金香男/春木育美『知りたくなる韓国』(有斐閣)
康熙奉『知れば知るほど面白い 朝鮮王朝の歴史と人物』(じっぴコンパクト新書)
石坂浩一/福島みのり・編著『現代韓国を知るための60章』(明石書店)
梁聖宗/金良淑/伊地知紀子・編著『済州島を知るための55章』(明石書店)
朝倉敏夫『世界の食文化 (1) 韓国』(農山漁村文化協会)
『データブック オブ・ザ・ワールド 2020』(二宮書店)

●校正：鷗来堂
●デザイン：株式会社クラブス (佐藤かおり、神田真里菜)

現地取材! 世界のくらし2

韓国

発行 2020年4月 第1刷

文・写真 : 関根淳 (せきね まこと)
監修 : 李香鎮 (イ・ヒャンジン)
発行者 : 千葉均
編集 : 浦野由美子
発行所 : 株式会社ポプラ社
〒102-8519 東京都千代田区麹町 4-2-6
電話:(営業) 03-5877-8109
(編集) 03-5877-8113
ホームページ: www.poplar.co.jp
印刷・製本 : 凸版印刷株式会社

©Makoto Sekine 2020 Printed in Japan
ISBN978-4-591-16522-5
N.D.C.292/48P/29cm

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。小社宛にご連絡ください。
電話 0120-666-553 受付時間は、月～金曜日9時～17時です(祝日・休日は除く)。読者の皆様からのお便りをお待ちしております。いただいたお便りは制作者にお渡しいたします。
本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。
P7211002